

LMC

Local Medical Care

特定非営利活動法人

地域医療・介護研究会JAPAN

第2回 LMC地域交流会

日時

2020年2月22日(土)

14:00～17:40

会場

北海道士別市 士別グランドホテル
イベントホール 思親花

一般公開

羊と雲の丘

プログラム

～生命輝かそう、士別の市民～

■開会(14:00～)

■講演(14:05～14:35)

「地域住民が安心して暮らすまちづくり」
～上川北部の医療・介護・教育をいかに守るか～

講師： 邊見 公雄 NPO法人 地域医療・介護研究会JAPAN 会長

一般社団法人 全国公私病院連盟 会長

■パネリスト発表(14:40～15:30)

■パネルディスカッション(15:40～17:40)

第11回士別市立病院市民公開講座として開催します

参加者される方は、直接会場にお越してください



さほっち

共同主催：  士別市立病院

Shibetsu City Hospital

地域医療・介護研究会JAPAN(LMC)

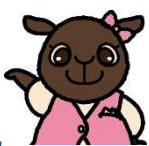
お問い合わせ

士別市立病院 事務局 経営管理課

TEL: 0165-23-2166 FAX: 0165-22-1827



みーちゃん



メイちゃん



(パネリストご紹介)

邊見 公雄
LMC Japan 会長
全国公私病院連盟 会長

小熊 豊
全国自治体病院協議会 会長

和泉 裕一
名寄市立総合病院
事業管理者

國枝 保幸
稚内市立病院
事業管理者

望月 泉
八幡平市国民健康保険
西根病院 事業管理者

小澤 幸弘
三浦市民病院
事業管理者

江角 悠太
国民健康保険
志摩市民病院 院長

長尾 恒
医療法人三愛会
ボヌール土別施設長

坂田 仁
上川北部医師会長
医療法人社団
名寄中央整形外科 院長

井手 宏
医療法人社団桜会
土別内科クリニック 院長

鈴木 勉
病院応援隊代表
土別商工会議所会頭
有料老人ホームかしの木代表

堀之内 克年
トヨタ自動車(株)先進技術カンパニー
土別試験場担当部長

前田 孝幸
日本甜菜製糖(株)
取締役 土別製糖所長

吉井 正博
JA北ひびき 常務理事

谷 江美
(株)イナゾーフาร์มCOO
NPO「田舎のヒロインズ」理事

井口 裕史
土別軌道(株) 代表取締役

稲毛 幸雄
(株)土別ハイヤー常務取締役

吉野 光
土別翔雲高校 校長

上総 研一郎
旭川医科大学2年生

岩野 華林・誠巳
土別翔雲高校 3年・1年

牧野 勇司
土別市 市長

奥山 盛
和寒町 町長

(オブザーバー)

北海道地域医療構想アドバイザー
名寄市立大学学長
佐古 和廣

(司会進行)

長島 仁
土別市病院事業管理者・土別市立病院長



第11回土別市立病院市民公開講座とし開催します

共同主催：  土別市立病院
Shibetsu City Hospital
地域医療・介護研究会JAPAN(LMC)



お問い合わせ

土別市立病院 事務局 経営管理課
TEL: 0165-23-2166 FAX : 0165-22-1827

ジャンプン

「第2回LMC地域交流会」を終えて

記念すべき令和2年2月22日(土)(邊見会長いわく「ニャン！ニャン！ニャン！ニャン！」)の日に、我が士別市で「第2回LMC地域交流会」が開催されました。

昨年の第1回交流会は志摩市民病院の江角先生のご案内で観光の名所で開催されましたが、対して、真冬の北海道、それも特別豪雪地帯で観測史上最低気温(-41度)を記録した旭川市よりさらに50キロ北上する片田舎へのご案内となり「はたして人が集まってくれるのだろうか」と心配をしていました。

実際には邊見先生、LMC事務局のお世話により、北は稚内から南は熊本天草市まで道内外から大勢の病院、医療関係者のほか、士別市民などで約120名の方に参加を頂き、邊見会長の基調講演の後、私(士別)國枝先生(稚内)、和泉先生(名寄)、望月先生(八幡平)から、それぞれ病院・地域の現状を報告し、その後、ディスカッションに移りました。

LMC設立の趣旨を踏まえ、パネラーには、医療・介護の関係者だけでなく、「トヨタ自動車、日本甜菜製糖」などの立地企業代表や、バス・ハイヤーの交通事業者、高等学校の校長、生徒など産業、農業、教育など幅広い分野の方に、それぞれの視点からご発言を頂きました。

中でもマトジュースの生産で頑張っている若い農業夫人から「住民は無いものねだりをするだけでなく、地域医療の実情を理解する必要があるのでは」との発言があり、とかく苦情を受けやすい自治体病院管理者の立場としては心強い味方を得た気持ちになりました。



最後に、北海道地域医療構想アドバイザーの佐古先生、全国自治体病院協議会の小熊会長から総括を頂きましたが、小熊会長から「今日のこの会議を総務省、厚生省の役人に聞かせたかった」との言葉があり、不慣れながら司会の大役を仰せつかった私としては最大の賛辞を頂いたものと感じています。

その後、士別市長、和寒町長を交えた60人が懇親会で交流を深め、さらに2次会にも30名以上に参加して頂き、士別の夜の活性化に寄与していただきました。

次回の開催は三浦市の小澤先生の所に決定(半ば強制的に?)されたようですので、美味しいマグロを食べながら、皆さんとまたご一緒できることを楽しみにしています。交流会に参加して下さった皆様、並びに邊見会長はじめLMC事務局の皆様には本当にお世話になりました。ありがとうございました。



追記

鈴木北海道知事が全国に先駆け、翌週の29日(土)に「コロナ緊急宣言」をしたので、交流会は本当にギリギリでした。士別では幸い感染者は出ておりませんが、全国の感染が一日も早く終息を迎えることを願っています。

士別市病院事業管理者・院長 長島 仁